

報告事項 1

平成 26 年度大阪府及び豊能地区公立学校教員採用選考テストについて

平成 26 年度大阪府及び豊能地区公立学校教員採用選考テストの主な内容を別紙のとおりとする。

平成 25 年 3 月 28 日

< 参考 >

〔趣旨〕

平成 26 年度大阪府及び豊能地区公立学校教員採用選考テストの主な内容について、委員会に報告する件。

〔参考規定〕

教育公務員特例法

(採用及び昇任の方法)

第十一条 公立学校の校長の採用並びに教員の採用及び昇任は、選考によるものとし、その選考は、大学附置の学校にあつては当該大学の学長、大学附置の学校以外の公立学校にあつてはその校長及び教員の任命権者である教育委員会の教育長が行う。

平成26年度大阪府及び豊能地区公立学校教員採用選考テストについて

■選考方法等の主な改正点

- ◇ 特別選考区分の受験資格年齢、一次選考方法を改正
 - ☞ 受験資格年齢を5歳引き上げる。 ※現行45歳以下を50歳以下。常勤講師等は現行どおり(59歳以下)
 - ☞ 社会人経験者、特別支援教育推進、英語教育推進、理科教育推進(新設)、身体障がい者対象の一次選考を面接テストのみとする。 ※教職経験者等対象は既に面接のみ
- ◇ 理科教育推進の特別選考区分[中・高]を新設
 - ☞ 理科教育の充実に向け、実践的な研究開発等の経験や高度な研究能力・知識を有し、実験観察の指導などに優れた人材の募集。
(主な要件)・大学、企業又は研究機関の研究開発部門等において、5年以上の研究開発等の勤務経験
・理科教員養成拠点プログラム又は高度専門型理科教員指導者養成プログラムの修了者
- ◇ 社会人経験対象、教職経験者等対象、大学等推薦者対象の資格要件等を拡充
 - ☞ 社会人経験対象
(変更内容) 通算5年以上の正社員経験 ※現行、「受験年度前10年間の内、通算5年以上の正社員経験」
*合格者対象セミナーの充実(社会人経験向けのカリキュラム設定、回数の増)
 - ☞ 教職経験者等対象[現職教諭]
(変更内容) 国立、私立学校の現職教諭を追加 ※現行、「他府県公立学校で2年以上の勤務経験」
 - ☞ 大学等推薦者対象
(変更内容) 下線部の校種教科等、人数の拡充
小学校[2名]、中学・中学部[国語(1名)、数学(1名)、理科(3名*)、技術(2名*)]
高校・高等部[国語(1名)、数学(1名)、理科(1名)、機械(1名)、電気(1名)、工業化学(1名)]
特別支援学校[幼稚部・小学部共通、小学部、中学部、高等部 5名] *は前年度合格実績校に適用

■試験日程等

- ◇ 願書受付期間 …4月1日(月)～5月7日(火) ※インターネット等出願は、～4月19日(金)
- ◇ 一次選考 …面接テスト：7月 6日(土) [名古屋、福岡会場]
7月13日(土)～15日(月祝)、[予備日20日(土)]
筆答テスト：7月21日(日)
- ◇ 二次選考 …筆答、実技テスト：8月17日(土)、18日(日)、24日(土)
面接テスト：8月下旬～9月下旬
- ◇ 結果発表(予定) …一次選考8月7日(水)、二次選考10月30日(水)

■採用予定数

校 種 等	H26年度採用予定数	H25年度採用予定数	前年度比較
小 学 校	約950名 内、小中いきいき連携 約100名	約960名 内、小中いきいき連携 約100名	－10名
小中いきいき連携	■豊能地区約120名を含む 内、小中いきいき連携約5名	■豊能地区約100名を含む 内、小中いきいき連携約5名	
中 学 校 ・ 特別支援学校 中学部	約630名 ■豊能地区約50名を含む	約690名 ■豊能地区約90名を含む	－60名
高 等 学 校 ・ 特別支援学校 高等部	約550名	約550名	0
特別支援校	幼稚部・ 小学部共通	約30名	+20名
	小学部		
養 護 教 諭	約30名 ■豊能地区若干名を含む	約70名 ■豊能地区若干名を含む	－40名
栄 養 教 諭	約10名 ■豊能地区若干名を含む	約10名 ■豊能地区若干名を含む	0
自 立 活 動 教 諭	若 干 名	若 干 名	－
合 計	約2,220名	約2,310名	－90名